

令和5年度

脳脊髄液減少症に関する研修会

参加無料
要申込

脳脊髄液減少症の診療を始めてみませんか？

こんな方にオススメです！

- 脳神経外科医としてスキルアップしたい方
- 見識を深めたい研修医の方
- 脳脊髄液減少症の治療を実際に見てみたい医師の方
- 脳脊髄液減少症の診療を導入したいとお考えの方

**日時** 令和6年2月9日(金) 午後2時から午後4時まで
(受付開始 午後1時45分)**場所** 独立行政法人地域医療機能推進機構
中京病院 中央診療棟6階 大会議室
(名古屋市南区三条1-1-10)**対象** 医師始め医療従事者(定員20名)**申込方法** 参加申込書に必要事項をご記入の上、愛知県医務課までメール又はFAXによりお申込みください。**申込締切** 令和6年1月31日(水)第1部
講義

(1)「硬膜外自家血注入の診療報酬について」

講師: 東海北陸厚生局 指導監査課 職員

(2)「脳脊髄液減少症について」

講師: 独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院
池田 公 (脳神経外科)第2部
実技見学

「ブラッドパッチ実技(腰椎部・頸椎部)」

講師: 独立行政法人地域医療機能推進機構中京病院
池田 公 (脳神経外科)

脳脊髄液減少症(髄液漏れ)の治療法である硬膜外自家血注入療法(ブラッドパッチ)は平成28年4月から保険適用となりました。

しかし、脳脊髄液減少症に悩む方が多い中、認知度が低く、県内では、検査・治療ができる医療機関が限られています。

そこで、愛知県では、脳脊髄液減少症に関する研修会を平成28年度から実施し、これまでたくさんの方が参加されています。

少しでもご興味があれば、研修会の受講をご検討ください。

【参考】脳脊髄液減少症の検査・治療ができる病院

検査ができる病院	40施設
治療ができる病院	10施設

※令和4年12月の愛知県調査による。